

臨時的な就職機会を提供

希望者は職安へ申し込みを



昨年の同事業で行われた幹線町道の環境美化作業の様子

町では、臨時的な雇用や就職の機会を提供するため、緊急地域雇用創出特別基金事業（委託事業）を行います。これは、国内の景気が低迷している中で、厳しい雇用情勢に対応し、現在、求職活動をしている人への支援と就労の場の確保を目的として、下表の各種事業を実施するものです。各種事業は、町が事業所などに委託して実施され、離職者などの募集は、委託を受けた事業所などが公共職業安定所の求人情報などを利用して行います。本事業への就職を希望する方は、申し込みをしてください。

▽申込先 宮古公共職業安定所
▽問い合わせ 役場企画財政課
企画担当（☎82-3111
内線438）または役場各担当課（下表の内線番号）へ。

◆緊急地域雇用創出特別基金事業（委託事業）の内容

事業名	事業内容	担当課	実施予定期間
幹線町道の美化事業	幹線町道の環境美化作業	地域整備課 (内線243)	7月～9月
山田町自然環境整備事業	火防帯伐採事業	産業振興課 (内線236)	10月～ 来年1月
観光地の美化	林道などの環境美化作業	◇	7月～9月

町長室から

今年の「お座敷広場」が始まり、五月十四日の大沢地区、十九日の大浦地区に出席させていただきました。介護保険制度発足と同時に始まったこの事業は、地域の民生児童委員や食生活改善推進員の皆さまの献身的なご協力で続けられており、出席者から大変好評です。わたしからは、町の現状と課題を説明しましたが、一年ぶりの再会で健康な姿を確認することができた皆さんから新たな「元氣」をいただいたような気がします。ただ、男性の出席が少ないことが気掛かりです。遠慮しないで案内があった方は出席してください。保健士の血圧測定、健康講話、ゲームなど気の置けない地区の皆さんとの交流もあり、明日への活力を得られると思います。高齢化率が二六・一九割となった本町では、シルバー世代の社会参加、生きがいづくりが大切になっていきます。積極的に外に出ましよう。

山田町長 沼崎喜一

6/20
(日)

兄弟や知人に
連絡してね

東京で「ふる里会」を開催



ふる里会は同郷人同士の交流の場。会場では思い出話に花が咲きます

「ふる里山田同郷の会」が東京で開かれます。同会は、東京近郊に暮らす方々に、古里山田を思い出して交流を深めてもらおうと開催されているもので、今回で19回目を数えます。当日は町の近況報告や郷土の懐かしい物産品の販売のほか、特産品が当たるくじ引きを用意しています。町にゆかりのある人であればどなたでも参加できますので、皆さんの兄弟や知人などに連絡してあげてください。

▷日時 6月20日(日)

午後1時～3時

▷場所 中野サンプラザ（東京都中野区中野4-1-1）

▷参加方法 参加を希望する人は直接会場へお越しください。

▷会費 6,000円（年会費1,000円を含みます）

▷問い合わせ 役場産業振興課商工観光担当（☎82-3111内線233）へどうぞ。